



Pre-pre 10月の生活表

2024 年 10 月
聖マリア幼稚園
Pre-pre クラス

- 年主題 ともにつむぎだす ～希望の中で～
月主題 やってみよう
月のねがい ・保育者や友だちと一緒に祈り、賛美することを楽しむ
 ・好きなことや興味あることに取り組む中で、つながりを感じる。
 ・戸外で体を動かしながら、遊びを広げていく

長かった今年の猛暑もやっと終わりが見えてきました。朝晩の涼しい風や秋らしい空に浮かぶ筋雲を見てほっとしている方も多いのではないのでしょうか。さあいよいよ秋本番です。お外に出て秋を見つけましょう。空の色、雲の形、吹く風、それに揺られる木や葉っぱ、虫の声、どんぐりやまつぼっくり、きれいに色づいた葉っぱ…なんだか考えるだけで心がウキウキします。そして何よりも実りの秋です。（食欲の秋でもありますね）美味しい果物や野菜をつくってくださったお百姓さんに感謝し、そして全ての物を私たちに下さった神様にありがとうございますの気持ちを日々お祈りしたいと思います。小さなプレプレの子どもたちですが先生やお友だちと一緒に一生懸命お祈りしています。お家でも身の周りのことで子どもたちと一緒に声に出してありがとうやごめんなさいの気持ちをお祈りして頂けると嬉しいです。色々な事に興味や関心があるプレプレの子どもたちです。私たち周りの大人の話をよく聞いています。そしてその言葉を自分のものにしていきます。だからこそ色々なことを言葉に出して子どもたちに伝えましょう。それに対して子どもが興味や関心を示したらとことん付き合ってあげてください。

こんな楽しい時間を共有できるのは今だけです。一緒に楽しんで下さい。私たちもかわいい子どもたちと毎日楽しく過ごしています。今月から新しいお友だちが 2 人仲間入りされます。新しい繋がりができて楽しみです。宜しくお願い致します。



《チャプレンコーナー》

年聖句：わたしは道であり、真理であり、命である。

（ヨハネによる福音書 14：6）

月聖句：一人よりもふたりが良い

（コヘレトの言葉 4：9）

分厚い旧約聖書のちょうど真ん中あたりに、「コヘレトの言葉」という、小さい文書があります。これは聖書の中でも、極めてユニークな文書です。冒頭に「空の空、空の空、一切は空である」という言葉が記されており、その後も、人生の空しさ、やるせなさを、延々と記しています。まるで、仏教文書のように。

聖書は全体として、「神様がおられるから大丈夫！」という価値観で記されています。正義の神様が共に居てくださるから、自分の行った正しい行動は正当に評価され、また誰かが行った悪い行動には、それにふさわしい罰が与えられる、と考えています。けれども現実には、正義が通らないことも、少なからずあります。「正直者が馬鹿を見る」ような状況もあります。そのような現実の厳しさに、真正面から取り組んだのが、この文書です。その結果、「個人的な努力が必ずしも報われる訳ではなく、安易な慰めは希望にならない」というメッセージが多く記されることになりました。

けれども、どれほど悲観的に世界を見ても、どうしても拭い去ることのできない希望があるのも事実です。その文書はこの事実もしっかりと見つめています。その希望の一つが、今月の主題聖句です。一人ではくじけてしまいそうな時も、みんななら、せめて二人だけでも居てくれたら、乗り越えられる、と言っています。

この様な希望が、この文書にはいくつか記されています。その中で有名なものをお伝えします。「何事にも時があり、天の下の出来事にはすべて定められた時がある。」（3章1節）辛い時はいつまでも続くわけではありません。必ず希望と喜びの時が来ます。これも事実なのです。



《生活指導》

🎃 秋のしぜんを見つけてみましょう。

☆きれいな葉っぱ、かわいい木の実、おもしろい形の雲、お山の色の变化等々、気付いて、感じて、触って、楽しんでみましょう。

🎃 お家の方と一緒に身体を使って遊びましょう。

☆子どもたちの毎日の生活の中で、身体を動かす経験をすることは大切なことです。お家でも様々な運動の経験が出来る機会を持ってみましょう。（歩く・走る・跳ぶ・ハイハイする・転がる・しゃがむ・回る・ボールを使う等々）

🎃 体調を気遣いましょう。

☆昼夜の気温の差に対応できるよう、こまめに衣服の調整をしましょう。

（言葉を掛けながら、本人にも気付かせましょう）

☆上着は保護者が持ち帰らず、子どもにお預けください。

（自分の物である認識＝大切にする たたむことで整理整頓の良い癖を）

《お知らせ》

10月から新しいお友だちが2人入会されます。どうぞよろしくお願いいたします！

